ツリーかざり屋さん（What do you want?）

（　）組　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

領域・形態・時間	話すこと（やり取り）｜ペア・立ち歩き｜15分（45分の流れは先生用メモ）
ねらい	ほしいかざりを A star, please. と伝え、What do you want? とたずねて、Here you are. と渡す。やり取りで自分のツリーをかざる。

やり方　この流れでやってみよう

1. **Look at my tree. No stars. Please help me!**
   先生のツリーは からっぽ。かざりを あげよう
2. **What do you want? ／ A star, please. ／ Sorry. No stars.**
   お店の人が たずね、お客さんが たのむ。なければ つぎの お店へ
3. **Here you are. ／ Thank you.**
   もらったら、ツリーの ○に かざりの 絵を かこう
4. **This is for you.**
   さいごに、できた ツリーを あい手に わたす

はじめに　お店に ある かざりを3つ（○）、ほしい かざりを3つ（☆）えらぼう

	star	heart	bell	ball	candy	snowman
お店に ある						
ほしい						

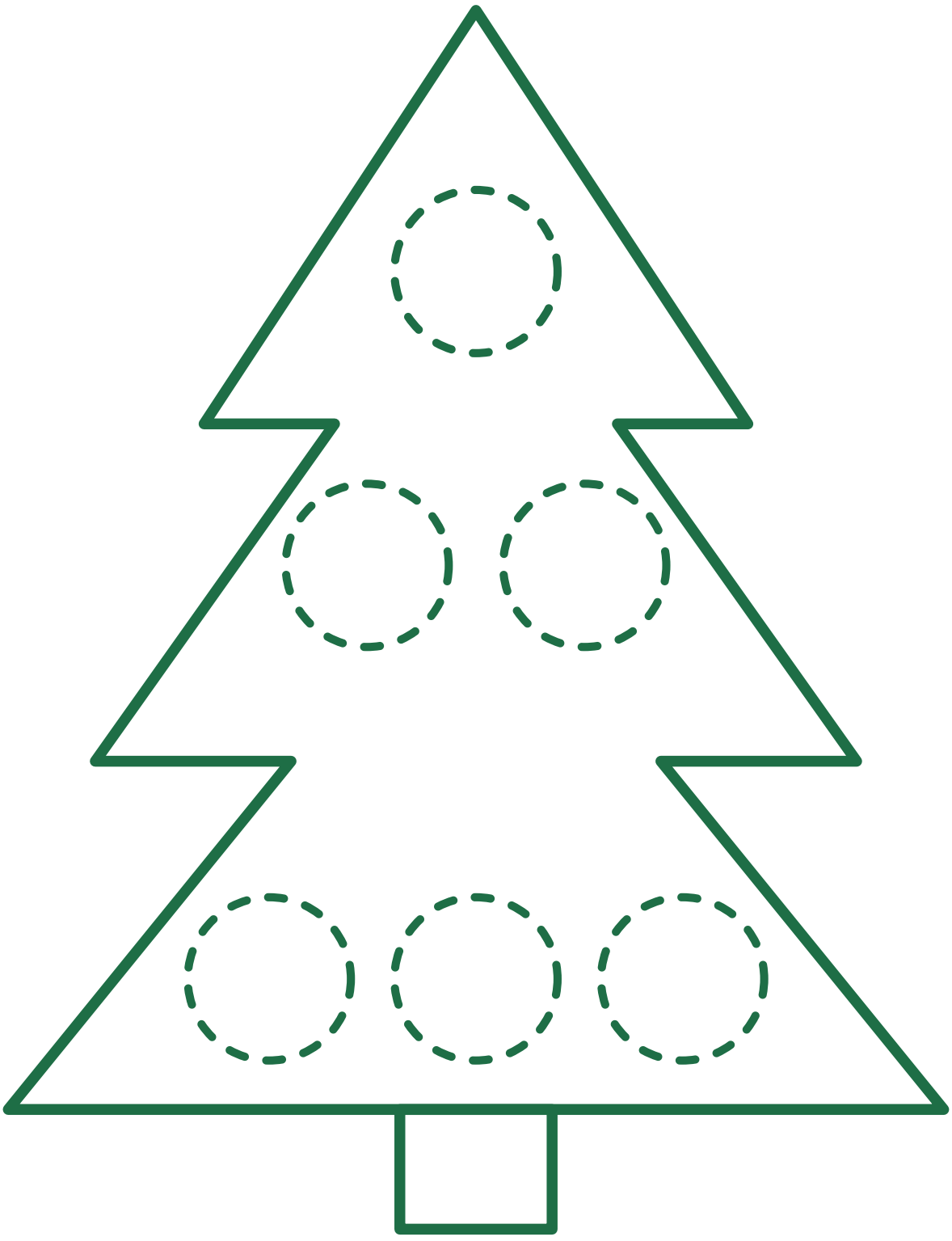
できたら○　おわったら、じぶんで たしかめよう

What do you want? と たずねた	◎	○	△
A star, please. のように たのんだ	◎	○	△
お店に なくても、Sorry. で つづけた	◎	○	△

ルール
①○を つけた かみは、あい手に みせない　②お店の人と お客さんは、とちゅうで こうたい　③わたす ときは、あい手の ほうを 向いて

☆レベルアップ！
How many? Two, please. のように、いくつ ほしいかも つたえよう。さいごの あいさつは Merry Christmas! か Happy holidays! から えらぼう

（　　）組（くみ）　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿



This is for you.

ツリーかざり屋さん（What do you want?）〔先生用メモ〕

児童に配るのは、この前のページまでです。このページから先は先生の手元に置いてください。

始めの一言　黒板に、何もかざっていないツリーの絵をかいて

Look at my tree. No stars. No bells. Please help me!
子どもが What do you want? とたずねたら、A star, please. と答えて1つずつかざってもらいます。たずねる言葉が出ないときは、先生が2役で見本を見せます。

時間の配分　Let's Try! 1・2 の Unit 7 の表現に、Sorry. No stars. を足します

15分版	やること	45分版	やること
0–3	始めの一言・先生のツリー	0–10	あいさつ・歌（Jingle Bells など）・絵でかざりの言い方（bell・ball・candy・snowman が新しい語）
3–5	絵を指して6語を聞かせる→○と☆	10–15	始めの一言・先生のツリー・○と☆
5–9	前半のお店（3こ あつめる）	15–22	前半のお店（同じかざりを2こ もらってよい・6こ あつめる）
9–13	交代して後半	22–30	交代して後半
13–15	ツリーを見せ合い、This is for you. で交換	30–45	ふり返り→ツリーに色をぬる→切り取って相手に渡す

本物にする一手　学級の外に、受け取る人をつくる

できたツリーを、ほかのクラスや1年生の教室、保健室・事務室の先生に届けます（先に頼んでおきます）。渡す言葉は This is for you. と、子どもが選んだあいさつ。受け取る人には Thank you! と英語で返してもらいます。廊下に掲示するときは、学校のきまりを先に確かめます。ツリーの紙は片面で別に刷ると、「できたら○」が手元に残ります。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

・ほしいかざりがお店にないことが、やり取りの続く理由です。Sorry. と言えた子をほめます（No bells. のような形は先生が聞かせるだけで十分です）
・外国語活動なので文字は書かせません。絵の下の英語、できたら○、レベルアップの英語は、先生が指さして読み上げます
・「何をもらうの？」「家でケーキを食べる？」は聞きません（家庭の差が出ます）。十字架や天使など宗教の印は扱いません
・クリスマスを祝わない家庭の子がいるときは、雪だるまの絵にかざりをつける形にして Have a nice winter vacation! で回せます。行事の扱いは学年で先に確かめておきます

学校・授業での利用は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）